

第三章 近所付き合いについて

1. 実際の近所付き合いと望ましい近所付き合い（問 27・問 28）

実際の近所付き合いは「あいさつをする程度」、「立ち話をする程度」の合計が 62.9%で過半数を占め、「訪問したり、助け合う」が 23.9%、「ほとんど付き合いはない」は 11.1%となっている。

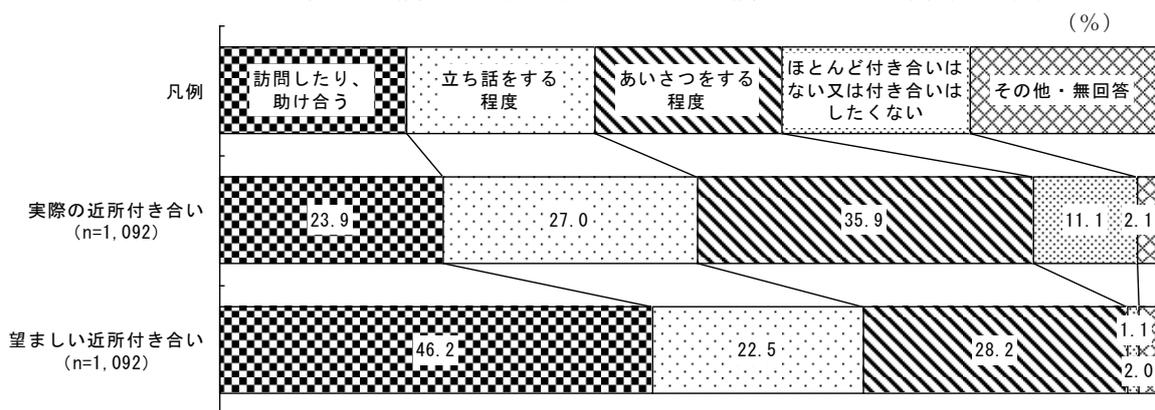
望ましい近所付き合いは「訪問したり、助け合う」が 46.2%となっており、現実の近所付き合いで「訪問したり、助け合う」の 23.9%を大きく上回っている。

また、望ましい近所付き合いで「近所付き合いはしたくない」が 1.1%となっており、現実の近所付き合いで「ほとんど近所付き合いはない」の 11.1%と、近所付き合いについては理想と現実の間で大きなずれが生じている。

図表 3-1 実際の近所付き合いと望ましい近所付き合い（単純回答）（%）

	件数	実際の近所付き合い					望ましい近所付き合い				
		合り訪 う、問 助し けた	す立 るち 程話 度を	度をあ すい るさ 程つ	は付ほ なきと い合ん いど	無そ 回の 答他 ・	合り訪 う、問 助し けた	す立 るち 程話 度を	度をあ すい るさ 程つ	た合近 くい所 なは付 いしき	無そ 回の 答他 ・
全体	1,092	23.9	27.0	35.9	11.1	2.1	46.2	22.5	28.2	1.1	2.0
30歳未満	91	12.1	16.5	47.3	23.1	1.1	41.8	20.9	36.3	0.0	1.1
30歳代	166	23.5	21.1	36.1	18.1	1.2	51.8	18.1	27.7	1.2	1.2
40歳代	201	23.4	23.4	41.3	11.4	0.5	49.3	18.4	29.9	2.0	0.5
50歳代	157	15.9	28.7	43.9	10.2	1.3	40.1	25.5	32.5	1.3	0.6
60歳代	214	27.1	32.2	30.4	8.4	1.9	45.3	23.8	28.5	1.4	0.9
70歳以上	172	32.6	39.0	23.8	1.2	3.5	47.1	29.1	19.8	0.0	4.1

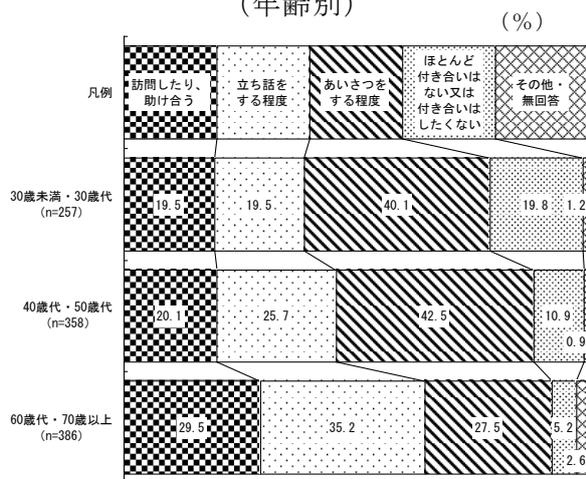
図表 3-2 実際の近所付き合いと望ましい近所付き合い（単純回答）（%）



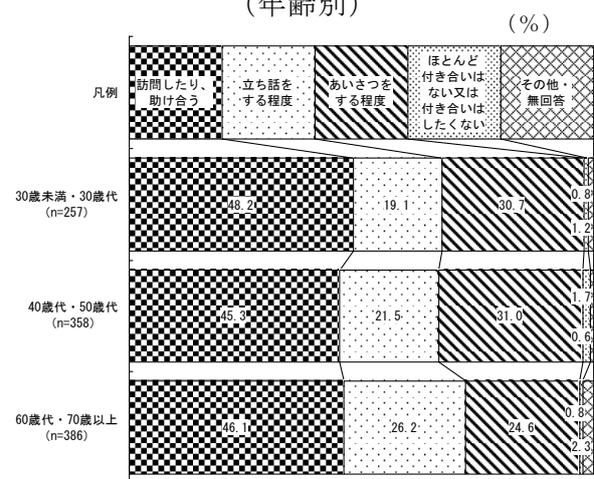
実際の近所付き合いと望ましい近所付き合いを年齢別にみると、実際の近所付き合いで「訪問したり、助け合う」と回答した人の割合と、理想の近所付き合いで「訪問したり、助け合う」と回答した割合の開きは、年齢層が低くなるほど大きくなる傾向があり、年齢層が高くなるにつれて現実と理想の開きが少なくなる傾向が見られた。

また、「近所付き合いはない（したくない）」についても同様の傾向がみられた。

図表 3-3 実際の近所付き合い
(年齢別)



図表 3-4 望ましい近所付き合い
(年齢別)

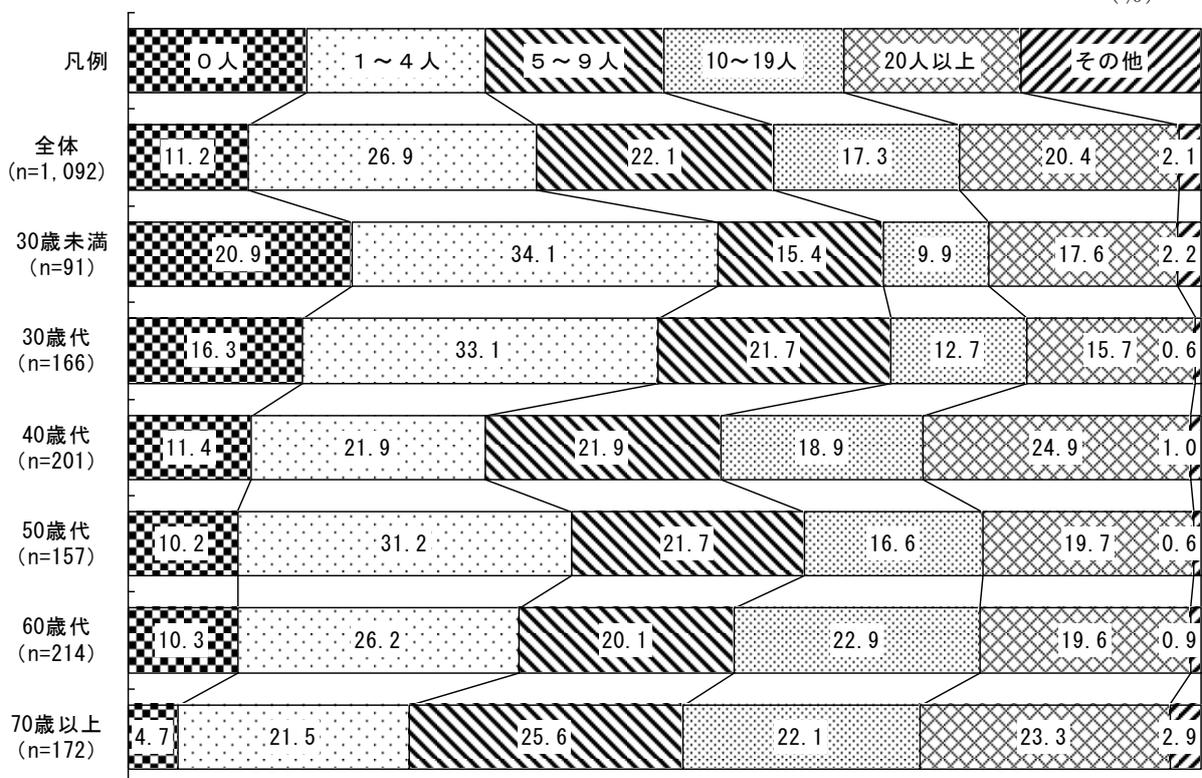


2. 同じ小学校区内の家族以外の知人の数 (問 29)

同じ小学校区内の家族以外の知人の数についてみると、「1～4人」が 26.9%、「5～9人」が 22.1%となり、「0人」も 11.2%となった。

年齢別にみると、「0人」と答えた人の割合は、30歳未満で 20.9%、70歳以上で 4.7%と年齢層が低いほど同じ小学校区内に家族以外の知人がいないと答える傾向がみられた。また、全体的に年齢層が高くなるほど人数が増える傾向がみられた。

図表 3-5 同じ小学校区内の家族以外の知人の数 (単純回答/年齢別) (%)



3. 悩みや不安に思っていること（問 30）

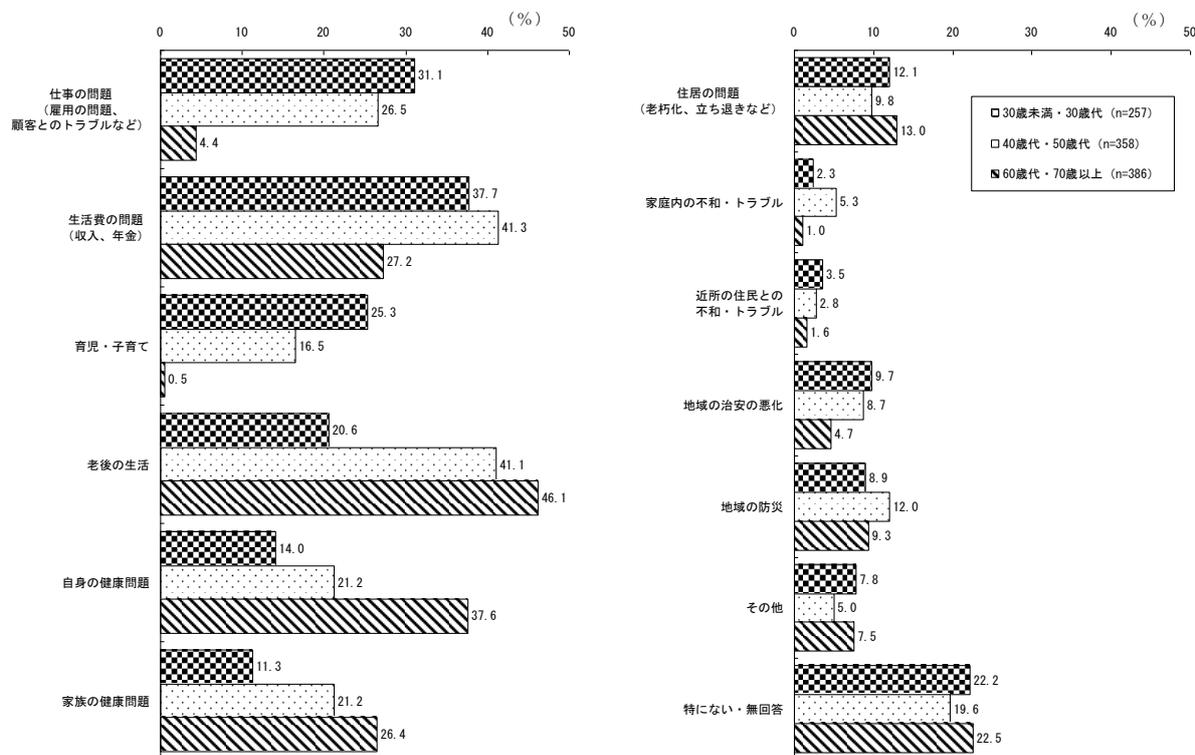
悩みに思っていることについてみると、「老後の生活」が 38.4%、「生活費の問題（収入、年金）」が 35.0%の順となっている。

年齢別にみると、「仕事の問題（雇用の問題、顧客とのトラブルなど）」「生活費の問題（収入、年金）」「育児・子育て」は年齢層が低いほど高くなっているが、「老後の生活」「自身の健康問題」「家族の健康問題」は年齢層が高くなるほど比率は高くなっており、年齢層によって悩みや不安に思っていることが違うことがわかる。

図表 3-6 現在、悩みや不安に思っていること（複数回答/いくつでも） (%)

	件数	仕事の問題 （雇用の問題、顧客との トラブルなど）	生活費の問題 （収入、年金）	育児・子育て	老後の生活	自身の健康問題	家族の健康問題	住居の問題 （老朽化、立ち退きなど）	家庭内の不和・トラブル	近所の住民との不和・トラブル	地域の治安の悪化	地域の防災	その他	特にない・無回答
全体	1,092	18.9	35.0	11.7	38.4	25.5	20.1	11.3	2.7	2.7	7.3	10.0	6.5	21.7
30歳未満	91	39.6	46.2	15.4	14.3	13.2	13.2	12.1	2.2	2.2	7.7	7.7	6.6	24.2
30歳代	166	26.5	33.1	30.7	24.1	14.5	10.2	12.0	2.4	4.2	10.8	9.6	8.4	21.1
40歳代	201	27.4	37.8	26.4	31.3	17.4	18.4	9.0	4.5	1.5	8.0	9.5	4.5	22.4
50歳代	157	25.5	45.9	3.8	53.5	26.1	24.8	10.8	6.4	4.5	9.6	15.3	5.7	15.9
60歳代	214	7.0	29.9	0.5	51.4	28.0	23.4	13.1	0.5	1.4	4.7	9.3	7.5	22.4
70歳以上	172	1.2	23.8	0.6	39.5	49.4	30.2	12.8	1.7	1.7	4.7	9.3	7.6	22.7

図表 3-7 現在、悩みや不安に思っていること（年齢別）



4. 悩みや不安を誰かに相談した経験（問 31）

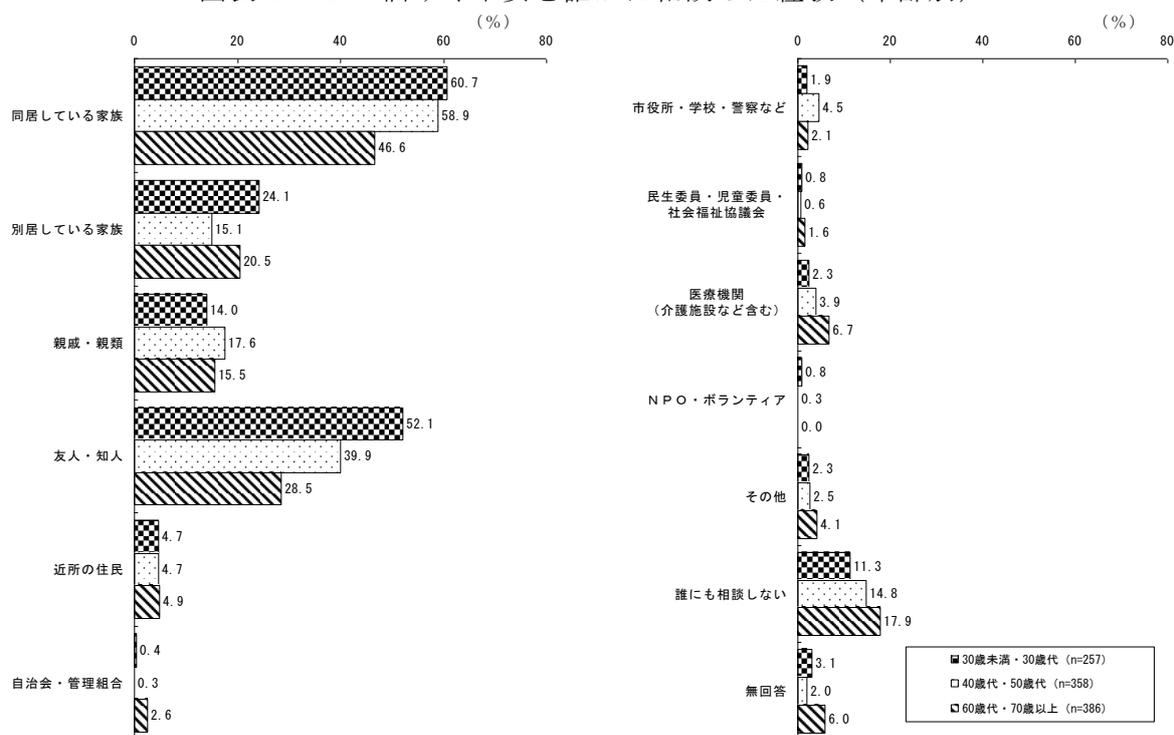
悩みや不安を相談した経験についてみると、「同居している家族」が 54.1%であり、半数を超えている。次いで、「友人・知人」（38.6%）、「別居している家族」（19.8%）、「親戚・親類」（15.5%）と続く。その一方で、「誰にも相談しない」が 14.5%を占めている。

年齢別にみると「友人・知人」は年齢層が低いほど高くなる傾向があり、「同居している家族」は 60 歳を超えると減少する傾向にあり、70 歳代は「医療機関」への相談が増える傾向が伺える。一方で、「誰にも相談しない」は年齢層が高くなるほど増加する傾向がみられる。

図表 3-8 悩みや不安を誰かに相談した経験（複数回答/いくつでも） (%)

	件数	同居している家族	別居している家族	親戚・親類	友人・知人	近所の住民	自治会・管理組合	市役所・学校・警察など	福祉協議会・社会福祉協議会	民生委員・児童委員・社会福祉協議会	医療機関（介護施設など含む）	NPO・ボランティア	その他	誰にも相談しない	無回答
全体	1,092	54.1	19.8	15.5	38.6	4.7	1.1	3.1	1.4	4.7	0.4	2.9	14.5	4.7	
30歳未満	91	62.6	20.9	15.4	49.5	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	3.3	11.0	3.3	
30歳代	166	59.6	25.9	13.3	53.6	7.2	0.6	3.0	1.2	1.8	1.2	1.8	11.4	3.0	
40歳代	201	58.2	14.4	14.9	42.8	4.5	0.0	4.5	0.0	2.0	0.0	3.0	15.9	2.5	
50歳代	157	59.9	15.9	21.0	36.3	5.1	0.6	4.5	1.3	6.4	0.6	1.9	13.4	1.3	
60歳代	214	50.9	15.0	15.0	29.4	7.0	3.3	2.8	1.9	3.7	0.0	3.3	18.2	6.1	
70歳以上	172	41.3	27.3	16.3	27.3	2.3	1.7	1.2	1.2	10.5	0.0	5.2	17.4	5.8	

図表 3-9 悩みや不安を誰かに相談した経験（年齢別） (%)



5. 悩みや不安を相談した後、誰かの支援を受けたか（問 32）

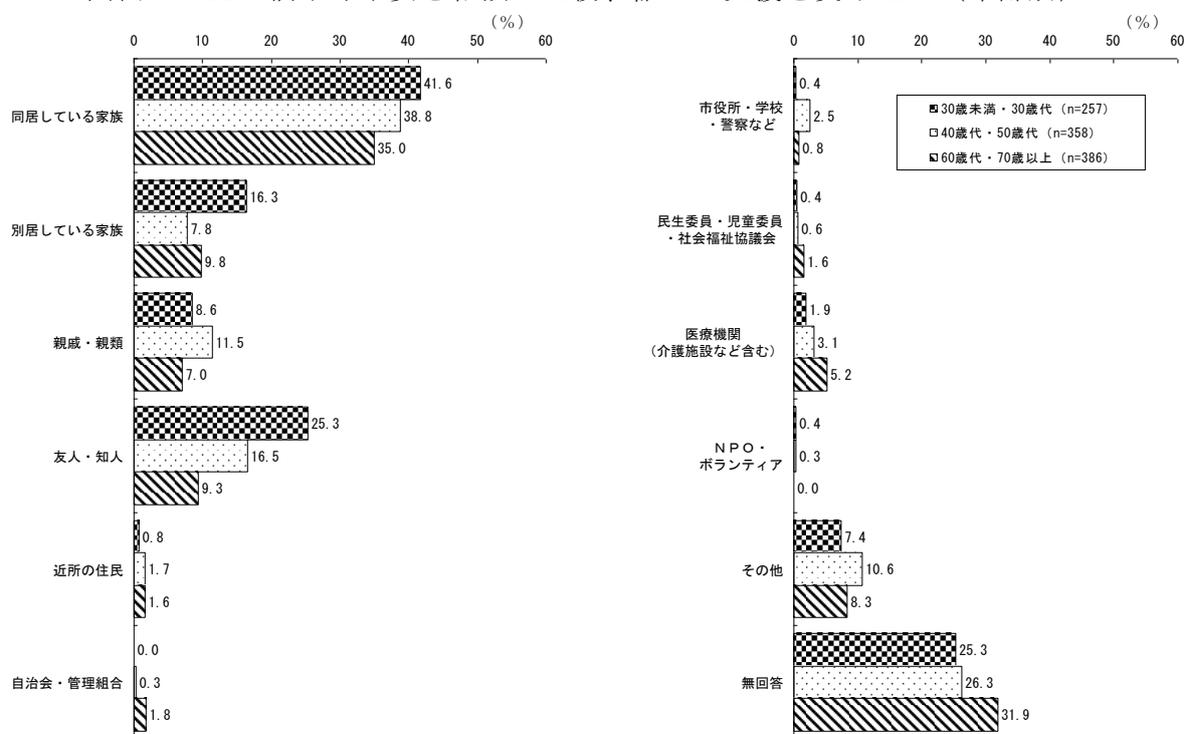
悩みや不安を相談した後、誰かの支援を受けたか否かについてみると、「同居している家族」が 37.9%で最多となっている。次いで、「友人・知人」（16.0%）、「別居している家族」（11.1%）の順である。

年齢別には、60歳代までは「同居している家族」が概ね 40%程度であるが、70歳以上 29.7%と低くなっている。また、「友人・知人」も年齢層が高くなるほど比率は低下しており、年齢層による差異がみられる。

図表 3-10 悩みや不安を相談した後、誰かの支援を受けたか（単純回答）（%）

	件数	家同居している家族	家別居している家族	親戚・親類	友人・知人	近所の住民	自治会・管理組合	市役所・学校・警察など	民生委員・児童委員・社会福祉協議会	医療機関（介護施設など含む）	NPO・ボランティア	その他	無回答
全体	1,092	37.9	11.1	8.6	16.0	1.6	0.7	1.5	1.2	3.6	0.3	8.5	28.9
30歳未満	91	44.0	17.6	9.9	29.7	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	5.5	17.6
30歳代	166	40.4	15.7	7.8	22.9	1.2	0.0	0.6	0.6	1.8	0.6	8.4	29.5
40歳代	201	35.3	8.5	11.4	17.4	1.5	0.0	2.0	0.0	1.5	0.0	11.4	28.4
50歳代	157	43.3	7.0	11.5	15.3	1.9	0.6	3.2	1.3	5.1	0.6	9.6	23.6
60歳代	214	39.3	7.0	8.4	9.8	1.9	2.3	1.4	1.9	3.3	0.0	6.5	31.8
70歳以上	172	29.7	13.4	5.2	8.7	1.2	1.2	0.0	1.2	7.6	0.0	10.5	32.0

図表 3-11 悩みや不安を相談した後、誰かの支援を受けたか（年齢別）



6. 過去3年間、相談・助けを求められたことがあるか（問33）

過去3年間に隣近所など同じ小学校区に住む住人から、近隣トラブルや地域課題などについての相談や助けを求められたことがあるか否かについては、「相談や助けを求められたことはない」が82.9%となっている。

年齢別にみると、「相談や助けを求められたことはない」は、30代未満と30歳代がともに90%を超えているが、40歳代以上は77.3～84.7%と若干低下している。また、「数回、相談や助けを求められた」については40歳代以上で高くなる傾向がみられた。

図表3-12 過去3年間、相談・助けを求められたことがあるか（単純回答）（%）

	件数	頻繁に相談や助けを求められた	数回、相談や助けを求められた	相談や助けを求めたことはない	無回答
全体	1,092	0.8	10.4	82.9	5.9
30歳未満	91	0.0	4.4	92.3	3.3
30歳代	166	0.6	7.2	90.4	1.8
40歳代	201	1.0	17.4	78.6	3.0
50歳代	157	0.0	12.1	84.7	3.2
60歳代	214	1.4	9.3	84.1	5.1
70歳以上	172	1.7	10.5	77.3	10.5

図表3-13 過去3年間、相談・助けを求められたことがあるか（年齢別）（%）

